

平成23年度

施政方針

(要旨)

日本でもっとも

住みたくなるまち

福祉のまち

日本一を目指して

■企画調整課(内線2226)





市民が 対話の 主役 市政

大変厳しい財政状況の中、「歳入に見合った歳出」を基本に行財政改革に取り組み、安定した財政基盤を確立するとともに、魅力ある地域資源を活かし、地域と一体となった特色あるまちづくりを行ってまいります。

平成23年度におきましても、「子育て支援の充実」、「企業誘致の推進と雇用の確保」、「将来を担う人材の育成」など9つの重点施策を柱として、市政を推進してまいります。

また、大村市は平成24年2月11日に**市制施行70周年**を迎え、平成24年1月から12月までの1年間「市制施行70周年記念事業」を実施いたします。



施政方針を説明する松本市長
3月議会(2月22日)

平成23年度に実施する主な事業といたしましては、「大村市マスコットキャラクター制作事業」や「NHKのど自慢」などを開催いたします。

さらに、最近の国政や社会情勢の変化により、新たに生じた行政課題に柔軟に対応するため、現在の9部32課を8部1公室35課に再編する**機構改革**を実施し、今までの以上に市民満足度の高い行政サービスを提供するよう努力してまいります。

これからも、「**市民が主役**」、「**対話の市政**」を基本に、「**日本でもっとも住みたくなるまち**」、「そして「**福祉のまち 日本**」を目指し、全力を尽くしてまいります。





重点的に 取り組む施策

行政改革の推進と財政の健全化

- ・「最少の経費で最大の効果」と「市民と行政との協働型市政の実現」を目指した「第五次行政改革」への取り組み
- ・「第三次財政健全化計画」に基づく持続可能な財政基盤の確立

子育て支援の充実

- ・新設する「こども未来部」を中心とした子育て支援策の充実
- ・「こども夢基金」を活用した第2子保育料の無料化

中心市街地の活性化

- ・「上駅通り地区第一種市街地再開発事業」の支援
- ・市営駅前アパートの解体および駐車場整備
- ・「(仮称)大村市民交流プラザ」および「(仮称)本町アパート」の実施設計

企業誘致の推進と雇用の確保

- ・先端技術型企業や新エネルギー産業関連企業などの誘致の推進

- ・新たな工業団地造成への取り組み
- ・九州電力大村発電所跡地への大規模太陽光発電所の誘致の推進

農林水産業の振興

- ・イノシシ捕獲報奨金制度の新設などによる農業経営の安定化
- ・野岳ため池の改修工事着手

交通体系の整備促進

- ・国道34号大村拡幅事業の推進
- ・富の原鬼橋線などの道路整備

将来を担う人材の育成

- ・各学校における学力対策や特色ある学校づくりによる「豊かな学力」の育成
- ・児童生徒の読解力向上を図る学校図書ネットワークの構築

市立市民病院事業の安定化

- ・地域医療連携を基本とした安心で安全な医療の提供

モーターボート競走事業の経営安定化

- ・2年連続のSGレースとなる「第14回チャレンジカップ競走」の開催



ソメイヨシノ



ヤマザクラ



オオムラザクラ



主な新規事業

FIBAアジア女子バスケットボール選手権大会開催事業

・平成23年8月シーハットおおむらで行われる大会の開催支援

住民主導型地域活性化事業

・住民自らが考え、地域ぐるみで行う取り組みに対する市内8地区への交付金交付

住民センターエレベーター設置事業

・住民センターへのエレベーターの設置

大村駅バリアフリー化施設整備事業

・大村駅利用者の安全性と利便性向上のため、エレベーターやスロープなどの設置

道の駅「(仮称)長崎街道鈴田峠」整備事業

・既存の農業交流施設を「食と農」をテーマとする「道の駅」に整備

子宮頸がん等予防対策事業

・「子宮頸がん予防ワクチン」、「小児用肺炎球菌ワクチン」および「ヒブワクチン」の予防接種の無料実施

障がい児を持つ家庭の子育て支援事業

・家庭保育の障がい児を対象とした一時預かり保育の実施

学校図書ネットワークシステム構築事業

・全小・中学校の図書館の蔵書のデータベース化およびネットワークシステムの構築

新幹線新大村駅(仮称)基本計画策定事業

・「大村市の新幹線開業に向けた基本構想」に基づく周辺整備を含めた基本計画の策定

松原漁港護岸改修事業

・地域住民の生命、財産を高潮などの被害から守る、松原漁港護岸改修事業の着手

アセットマネジメント事業計画策定事業

・市有の公共施設の効率的な維持管理による財政負担の軽減と平準化を図る事業計画の策定



オオキツネノカミソリ



ハナショウブ



シャクナゲ